

(別紙)

SDGs 未来都市東広島推進パートナー宣言書

企業・団体名 株式会社バイオマスレジンはマーケティング

代表者名 山田 眞

東広島市における活動等を通じて、次のとおりSDGs（持続可能な開発目標）の達成に貢献することを宣言します。

1 関係するSDGs目標（ゴール）（番号に○を付けてください。複数選択可）

1		貧困をなくそう	2		飢餓をゼロに
3		すべての人に健康と福祉を	4		質の高い教育をみんなに
5		ジェンダー平等を実現しよう	6		安全な水とトイレを世界中に
7		エネルギーをみんなに そしてクリーンに	8		働きがいも経済成長も
9		産業と技術革新の基盤を つくろう	10		人や国の不平等をなくそう
⑪		住み続けられるまちづくりを	⑫		つくる責任 つかう責任
⑬		気候変動に具体的な対策を	⑭		海の豊かさを守ろう
⑮		陸の豊かさも守ろう	16		平和と公正をすべての人に
⑰		パートナーシップで目標を 達成しよう			

2 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献する内容

＝お米×プラスチックで明日の地球のためにできること＝
私たちが製造する「ライスレジンは」は、お米(非食用)由来の国産バイオマスプラスチックです。食用に適さない古米、破碎米、碎米など、飼料としても処理されず、廃棄されてしまうお米を、新しいテクノロジーでプラスチックへとアップサイクルします。「ライスレジンは」は、元来地球上にある植物を原料とするため、地上の二酸化炭素の増減に影響を与えない「カーボンニュートラル」の性質を持ちながら、従来のプラスチックと比べてもコストや成形性、強度などはほぼ同等というエコフレンドリーな新時代のプラスチック素材です。「ライスレジンは」製品を使用、または製造する事で、企業活動にSDGsを取り入れることに繋がり、持続可能な社会の実現に向けて、企業の具体的な施策、姿勢を内外に示すことができます。
更に、環境分野だけではなく、新市場開拓用米制度を活用し、休耕田や耕作放棄地等でのライスレジンの原料となる資源米の生産を通じて、食用米の需要減に対する農業問題の解決につなげていきます。また、SDGs出前授業（講座）やコンサルティングを通じて、理解を広げる活動をしています。

※ 持続可能な開発目標（SDGs）の達成に向けて、どのような活動を実施するか、また、その活動が1で選択したゴールの達成にどう貢献するかなどについて記載してください。